

栄ミナミ音楽祭'15 パートナーズライブinつたも

日時／平成27年5月10日(日) 12:00～14:30 会場／矢場公園・ナディアパーク 他 料亭 蔦茂 後援・主催／名古屋中法人会・栄東支部

ますますつながる、拡がる！「栄ミナミ、大須、久屋」

当法人会の栄東支部は、料亭蔦茂にて『栄ミナミ音楽祭'15 パートナーズライブinつたも』を開催した。

音楽祭主催者の深田正雄氏と支部の仲間たちが集い、栄ミナミ音楽祭'15に出演していた『オカリナと三味線の平安桜』『ソロミュージシャン吉川MANAさん』がステージの合間を見て、美しい調べをプレゼントしてくれた。

五月晴れの『栄ミナミ音楽祭'15』は、栄ミナミ・久屋・大須エリアの全50会場に軽快な音楽が溢れた2日間となった。このイベントは9回目を迎えたが、名古屋中法人会も社会貢献事業の一つとして後援活動を行っている、

今年のテーマは“賑わいと交流”。

栄ミナミ全体を一つのステージにして、街にいる色々な人々が、街の中の色々な場所で一日中『音楽』を楽しんでいる。アーティストは年々増え続け、『もんだよしのり』『GONTITI』を始め約400組が参加している。10日の日曜日には、『フリーフィルズジャズオーケストラ』が矢場公園のメインステージで演奏して大きな声援を受けていた。



栄ミナミ音楽祭'15 オープニングセレモニー



栄街角のライブ



乾杯の発声 塩澤 敏明氏



あいさつ 辻本 昌孝氏



平安桜



吉川MANAさん



名古屋中税務署法人課税一統括 辻川 雅章氏（写真左）



ナディアパークアトリウム

社会貢献事業 NAKAビアフェス

栄の真ん中で、一夜限りのビアガーデン

日時／平成27年8月21日(金) 18:00～21:30 会場／栄小公園(名古屋三越北側) 主催／経営研究会・青年部会



松原 正憲氏とMC・女流講師 古池 鱗林さん



大繁盛の『NAKAビアフェス』



受付ブース

都会のオアシス 広小路夏まつり前夜祭

経営研究会創立30周年、青年部会創立35周年の合同記念事業として、名古屋で一番の繁華街『栄』で広小路夏まつりの前夜祭『NAKAビアフェス』を開催した。

日頃、中区を拠点に活動している二つの部会の会員たちは、“地元へ感謝の気持ちを込め、通勤・ショッピングの人々に楽しんでもらおう！”と呼びかけ、栄小公園に特設会場を設営した。

猛暑が和らいだ夕暮れ、『NAKAビアフェス』の明かりが心を和ませる。

入り口のゲートでは、部会のスタッフたちが揃いのTシャツで呼び込みと交通整理で大忙し。中を見れば、受付ブースで利用券を求めるお客さんに「いらっしゃい！ありがとうございました！」と慣れない接客に笑顔が溢れ、カラオケ大会のステージの裏には、出店の下ごしらえのテントと発電機の音が聞こえていた。一夜限りの『NAKAビアフェス』ではあったが、都会に出現した“オアシス”となっていた。

社会貢献事業 第64回広小路夏まつり

なごや昇龍みこし

日時／平成27年8月22日(土)・23日(日) 17:00～20:30 会場／朝日神社・広小路通り一帯 後援／名古屋中法人会 錦三丁目支部・御園支部



加藤あつこさんと高橋孝子さん 朝日神社 本殿のお祓いを見守る辰巳安治署長

日本の祭り！日本の踊り！日本の心！

暑い名古屋の風物詩『広小路夏まつり』は、尾張名古屋の歴史と伝統を守る広小路の納涼夏まつりとして今年で64回を迎える。

朝日神社では錦三支部の加藤あつこさんが、ハッピー・ハチマキ・ウチワ・守り札の手配を終えて後片付けをしていると、一昨年名古屋中税務署の女性統括官の高橋孝子さんが訪れ、笑顔でねぎらっていた。

錦三支部の岡本佳久氏が拡声器を手に、みこしの手順を指示すると境内から「ワッショイ！ワッショイ！」と威勢の良い掛け声上がる。浄水場の浄化水を利用した恒例の打ち水大作戦が始まり、広小路に子どもたちの歓声が響く。17時30分、朝日神社から『なごや昇龍みこし』が威勢よく繰り出し、まつりは一挙にクライマックスの様相となった。

名古屋市の消防音楽隊を先頭に、伏見から栄交差点の往復を行進する。青森ねぶた、沖縄エイサー、秋田なまはげ、徳島阿波踊り、そして富山・越中八尾のおわら流し踊り、山形・花笠おどりなど、全国各地から参加してまつりを盛り上げてくれた。

「住吉の語り部になりたい」⑦

鬼平犯科帳「妖盗葵小僧」は若宮八幡社出身??

料亭つたも主人・深田 正雄

秋の夜長、時代小説を楽しむのもまた乙なものです。今から4年前の11月3日昼過ぎに若宮の副野宮司より携帯に電話があり、東京の病院長が若宮八幡社と小僧について知りたいと突然訪問されているので、小生に会って欲しいとのお話でした。我孫子東邦病院の松本英亜先生がわざわざ来名され、池波正太郎の小説持参でお話を伺いましたので、ご紹介させていただきます。やはり歌舞伎・浄瑠璃・見世物のメッカは若宮八幡社であることを認識した次第です。

寛政3年（1791年）の頃、徳川家の家紋である葵の御紋をつけた提灯を掲げて商家に押込強盗を行い、押込先の婦女を必ず強姦するという凶悪な手口をもって江戸中を荒らしまわったが、火付盗賊改方の長谷川宣以（平蔵）により板橋で捕らえられた。普通の取調べなら被害者からも供述を取って処断するところであるが、強姦された被害者の苦痛を慮り、平蔵と老中の専断により捕縛後10日ほどで獄門にかけられた。

——ウィキペディアによる史実における葵小僧

生い立ちは葵小僧の本名は桐野谷芳之助といい、尾張の生まれで人気役者紋十郎の息子。

若宮八幡社にて小屋がけする小野川一座の親子タレント、国性爺合戦が話題であったとのこと。芳之助は大須の旭廓の常連でもあったようです。

役者の道を歩んでいたが成長する次第にその低い鼻が災いして役どころも人気も落ちてしまい、両親も亡くなって女遊びをしても容貌を馬鹿にされるばかりで女がつかず、拳句に気に入った茶汲女「しのぶ」に金を搾られて捨てられたために殺害して逃亡、その折に盗賊・天野大蔵に拾われて盗賊稼業に足を踏み入れることになった。

池波正太郎原作の鬼平犯科帳第2巻4項に『妖盗葵小僧』が登場

まあ、史実はともかく池波正太郎も住吉の伝統芸能や文化について大いなる認識があったようで嬉しい限りです。詳しくは文春文庫・鬼平犯科帳第2巻4項185ページからをお楽しみください。



若宮八幡社——尾張名所図会 名古屋市中区栄三丁目35-30

住吉の名門……………今は??

住吉神社石欄寄進者より

若宮八幡社に始まる「芸所名古屋」は踊りの西川流が代表的です。

そして、住吉が誇る伝統芸能と文化といえ、戦前から近代まで頑張っていた老舗名門が多数ありました。

今回は西川鯉次郎、灘屋・山岡竹次郎、雀をどり・古橋新三郎をご紹介します。

西川鯉次郎：住吉3丁目で唯一戦災を逃れた蔵がありました踊りの名門・西川流師範一番弟子のお宅の一部です。

土蔵の周りには和風庭園、洒落た門から竹囲いの道の奥にはお稽古場もありましたが現在はハワイアンレストランLUAO東のコインパーキングとなっています。

西川流鯉三郎の右腕といわれた鯉次郎氏（1921年生れ）は日本舞踊「鯉水会」を主宰。住吉の伝統芸能の中心として戦前戦後にわたりお稽古場から邦楽の音が絶えることはごさいませんでした。奥様の「あやめ」さんは昭和50年美空ひばり御園座公演に準主役で出演するなど、舞踊を超えて活躍。鯉次郎との間に生まれた三子はいずれも西川流名取。長男・鯉之丞は舞踊家、俳優としても活躍、三男ひろしは鳴物住田長十郎として活躍、二男長次郎は母上の名をとった・天ぶら店「あやめ」を数年前まで経営していました。独特の濃い天つゆでの「えび天井」の味が忘れられません。

灘屋・山岡竹次郎：住吉2丁目の中心、10年程前まで営業されていたもっとも広い間口の老舗料亭灘屋さんを御存知の方は多くいらっしゃると思います。創業者の山岡竹次郎氏のお嬢様が東京三田の天ぶら屋さんで修行中に慶応ボーイの伊藤泰弘さんが見初めたと聞いております。伊藤さんはパンの長栄軒のオーナー家長男で後継者ですが、掛け持ちで灘屋の経営もやるという条件でご結婚されたとのこと。



タイル写真2枚：ふぐと魚、慶応マークのワイン1997

冬はふぐ料理、夏は天ぶら、芸者衆も毎日出入りする繁盛店でした。住吉の町内会長を務めた泰弘社長は熱心に地域開発に尽力され、現在の住吉のアーケード設置や平成9年にナディアパーク開業にともない住吉景観地区協定を締結、254枚の歩道用陶板絵タイル（1997年）を埋設するなど奮闘されておりました。現在、御令息が料亭から転じて新ビルを建設、シダックスさんに大型カラオケハウスとして賃貸されております。あんかけスパの元祖？スパゲッティヨコイ（住吉2丁目三桃ビル2F）さんは山岡さんの親戚筋、塩屋ビルを経て旧灘屋ビル2Fを経て現在地で営業中！

昭和末期に敷地北側に4階建てビルを建設、地下に洒落たワインバー、1Fには天ぶらカウンター「灘」、2Fスパゲッティヨコイ、そして上層階はお住まいであったと記憶しております。

雀をどり・古橋新三郎：（住吉3丁目・栄3-12-3 レジャーセンター跡地）

江戸時代末期の安政三年（1856年）に始まった「ういろ」やお餅・団子などの菓子屋さんで本町筋南・門前町の宝餅と称したお店、看板に雀踊の図柄が街の評判となり、後に「雀踊」と屋号を変えたと大津通り「雀おどり總本店」のホームページに記されています。

空襲で門前町本店が罹災し、戦後、南大津通り松坂屋前に移転、同時に弟の新三郎は暖簾わけで住吉に出店、また、番頭や親族が雀踊を伝承して「今同系に属する店舗は十指余有り盛業」であったと昭和27年の店主のコメントにあります。長年、料亭蔦茂の茶菓子ではお世話になっていましたが、いつのまにかレジャービルになっていました。



住吉社寄進石柱：
上／西川鯉次郎と雀をどり・
古橋新三郎
右／灘屋・山岡竹次郎、

ポーランドという謎— 3

会友 藤間工業株式会社 代表取締役会長 藤間 敏雄

なぜ無抵抗だったか

ドイツの貧しい青年ヒトラー(1889～1945)は、第一次大戦に志願兵として参戦し、敗戦を味わい、過激な思想ナチスを結党し、巧みな弁舌と取引で党首となり、1933年に政権を奪取した。敗戦後の経済的悲慘で飢餓—餓死を妄想し、その上、ドイツの滅亡を予感させる厳しい賠償金要求があり、連合国に激しい憎悪を抱いた。共産主義のソ連、天敵のフランス、傍観する米英。まずはそれら全てをリードする金に汚いユダヤ人を全滅させようとした。ヒトラーは軍備や政府を持たないユダヤ人に、直ちにニュルンベルク法を發布し、ドイツ人との結婚を禁じ、一切の市民権を剥奪し、特定の区域への収容を強行した。39年にドイツの次にユダヤ人が多いポーランドに進入し、ここに第二次世界大戦が開始した。ほぼ全てのドイツは熱狂的支持をした。同盟国日本でも大騒ぎ、後に敗戦の大ショックを受けたバカな子どもの私も、カッコいいヒトラーの演説に拍手をした。その間、忌まわしいドイツナチスによるアーリア人だけの世界制覇の盲信的愚策が陰で着々と

進行していた。ヒトラーは白い肌の世界を夢見てしまったのだ。(またドイツ語以外を劣等言語としたとか)ユダヤ人はセム系の子孫だから白いと見なさなかった。またユダヤ特有のヘブライ語の使用を禁止した。黄色い肌の日本人もいずれは皆殺しにされる計画だったのか…?やはり「色の白いは七難あり」か。私見では、彼は美学的にミロのヴィーナスの大理石の白、理論的にダーウィンの適者生存説の曲解に酔ってしまった。これらをまとめたナチスの聖典「わが闘争」は人間不在の妄想だ。

さてアウシュビッツのユダヤ人は160万人も、全欧州で500万人も、どうして「無抵抗で」殺されたのか。これは前述の「神の沈黙中」のユダヤ教の信仰に由来すると思われる。エルサレムの神殿はまだ再建されていない。そして、過去のキリスト教徒の差別と虐殺による無力感。現在、収容所は博物館化され、ガラス越しに髪の毛の山が生々しい。(ナチスはユダヤ人死体の体毛を全部剃って、ドイツ人のため毛布を作ったりした)44年頃の後期には、殺し屋にとり効率の悪い射殺をやめ、裸の集団をだまして温水シャワー室へ詰め込んで、

シャワーからは猛毒のシアン化水素の蒸気を放出した。悲惨事には私の筆力が足りないので、ユダヤ系の米監督スピルバーグのDVD「シンドラーのリスト」をご覧ください。

歴史の真実を忘れない

ユダヤ収容所に音楽家もあり、自前のオーケストラを作らせ、銃殺とか拷問のBGMの演奏を強要され、殺人の狂宴を演じた。終いに音楽家も殺された。ところで、最近話題のイスラム国のやり口は、ナチスそっくりで気になる。

しかし、ドイツ人が全部悪いわけではない。例えばシンドラーや「戦場のピアニスト」の将校ホーゼンフェルトや、北杜夫の「夜と霧の隅で」に登場するケルセンブロック医師など、多数のケースがあげられる。残虐さに抗して、ヒトラーの暗殺未遂もしばしば起こった。日本の杉原千畝も良心的だった。戦後ドイツ人は反省し、徹底的にナチスを消した。日本仏教は全ての生き物には、怨念や殺意があるとする。親鸞の和讃に「悪性さらにやめがたし。こころは蛇蝎のごとくなり」とあり、釈尊も「人は、貪欲、嫌悪、迷い、その結果苦



アウシュビッツ毒ガス地下室模型

痛、悩み、悶えに燃えている（抄－中村元）と言われている。しかし、人には全て仏性があるからヒトラーでも罪を償えば救われるという（橋本大三郎）。ヒトラーは身近なキリスト教を含む全ての宗教も、宗教以前からある「人を殺すな」などの「人の守るべき道」も、全て信じていなかったようだ（「ドイツ人のこころ」岩波新書）。彼は従って救われず、子分のナチスと共に悪魔に取りつかれたのだった。

日本仏教とユダヤ教は、共に世界観が因果論である（仏教は基本的要因は「因」であるが、副次的に「縁」があると教える）。それがキリスト教の予定説と対立するとか。宗教論は複雑だから別の機会にしたい。

妙なウワサも多く、ホロコーストはなかったというもの。日本がらみで面白くないが、南京の30万虐殺事件を思い出す。比べて気づいたことは、話を大きくしている感じである。共通的なのは被害者側の戸籍がアイマイなのだ。ユダヤ人はニュルンベルク法で市民権を剥奪され、人口もハッキリしない。南京でも当時の中国の後進性により、法的な人口の裏付けがない。したがってホロコーストは無かったことにしようとなる。しかし、火のない所に煙はたたないということわざもある。

さらに珍妙な説では、フランスで真面目に研究されている「ヒトラー

はユダヤ人だった」というものだ。ニュルンベルク法では、曾祖父母までにユダヤ人がいれば、つまり8分の1ユダヤ人の血があれば、ユダヤ人とされ戸籍が空白ができる。ヒトラーの父方の祖父の籍が空白なので、これぞナチスの最大機密だという話だが？

余談になる。日本人とユダヤ人の間には当然何の関係もない。しかし、明治時代に「日猶同祖論」という奇想天外な説が登場して、創世記と古事記の天地創造の共通点？などから、日本と猶太はアブラハムを共通の先祖とするという。そんな人に私も数人会った。ユダヤ人の優秀さに惚れたというのが本音らしいが根拠が全くない。反キリスト教の感じがする。

アウシュビッツの愚行の話はもうやめよう。昔の話はよそうということではなく、たった70年前で風化させたくないから書いただけの話である。

1985年の終戦40周年の際に、のちの統一ドイツ初代大統領のR・ワイツゼッカーが「過去に目を閉ざす者は、現在に対しても盲目となる」と名演説を行い、ドイツ国民に過去の戦争責任を正視し、責任を引き受けるように説いた。この言葉が世界の心を打った。

省みて日本は、歴史責任の取り方がナチスがなかった分だけ心情が違う。中韓はワイツゼッカーを参考にしているような感があるが、この問題は更に首脳会談などでつめるべき

だろう。私見だが靖国問題はデリケートなので慎重に。しかし前向きに扱ってほしい。東アジアの中韓と友好に持っていくよう、わが国民も努力せねば結果が怖い。

平和なポーランドの未来

話を2日前のワルシャワの旧市街に戻す。穏やかな晴天の日曜日で、由緒ありげな狭い石畳の5階建てくらいの家の中、目立たないがキュリー夫人の生家があり、2階に博物館があった。マリー・キュリー（1867～1934）は、世界科学史を彩る「リケジョ」の代表者。なぜ彼女のような天才が、欧州の東端に出現したのか。

ここはカソリックの東端でもあり、宗教の束縛が小さく真理探究に有利だった。彼女は10代から家庭教師をしながら、独学で数学と物理学に抜群の才能を発揮する。1891年、24歳でパリに行きソルボンヌ大学で研究し、その間原子物理学者のピエールを知り結婚し、以後共同作業で放射能の研究で注目され、1898年に遂に新しい放射性元素2種を発見。うち一つには祖国ポーランドから、ポロニウムと名付けた。1903年夫妻は共にノーベル賞を受賞。原子の崩壊の実験的証明は、原子より小さいものがあることを発見したわけで、神や宗教の根本を揺るがせた。1906年、ピエールが事故死して、マリーは単独でソルボンヌ大学教授としてラジ



クラクフ中央広場織物会館

ウムの単離など業績をあげた。彼女は医療用放射線でのガン克服を目差し、現代に見事に花咲いた。しかし、放射性の悪用を密かに恐れ、一部の軍人や資本家を警戒し、社会主義に近づいたりもした。彼女の生前、ヒロシマの原爆を見なかったのは、せめてもの救いに思われるが、放射線による白血病で苦しみながら亡くなった。彼女は現代の花だ。ワルシャワの博物館の2階に再現されたパリの研究室は質素で清々しい。

約四百年前のコペルニクスも、キュリーが極小の分野で世界常識を根底から覆したのに対し、極大の分野で地動説を発表した科学史ナンバーワンのポーランド人である。クラクフのヤギエウオ大学で学んで、今は立派な銅像がある。後にイタリアのボロニア大学などに渡り、ギリシア、ローマの古典的太陽中心主義に目をつけ、精緻な数学論文をまとめた。しかし、宗教的配慮（ローマ教王庁）で生前公開せず、祖国ポーランドに一生を過ごした。だが、その偉業はケプラー、ガリレオ、ニュートン達に引き継がれ、現代天文学の祖となっている。例えばニュートンの万有引力の法則も、コペルニクスと同じく、自ら発明した微積分法を用いて数学的にまとめ「G」という定数を発見して近代物理学を築いた。

古都クラクフは人口約75万人。17世紀初頭にワルシャワに遷都す

るまで、ポーランド王国の首都だった。ヴィスワ川兩岸に広がっているホテルはシェラトン。3日目の昼食後、旧市街の中心にある広い中央市場へ出た。照りつけるような日差しと暑さ！私は他の人が十字架教会を見物している間、日陰の塀にもたれて足を伸ばしていたら、蒲田ガイドが「教会が涼しいですよ」と右手を引っ張ったが、腰が抜けたように立てない。左手を現地青年も引っ張ってくれてやっと国際協力で立てた。「サンキュー、サンキュー」と照れながら教会に入ると、もうチャッカリ妻は信者のベンチに座っていた。

4日目の午前に、カルバリア・ゼブジドフスカ村を訪れ、聖地の丘を見た。趣きのある聖堂、礼拝堂が44棟点在し、巡礼の拠点として世界遺産に登録されている。その後、ローマ教皇ヨハネ・パウロ2世（在任1978～2005）の出生地、バドビツェへ移動。戦後最も有名なこの教皇は、クラクフ大学で哲学を学びクラクフ大司教時代、共産主義政権下の困難のなかで、柔軟で強靱な抵抗路線を貫徹した。その実力をバチカン会議（1965年）で注目され、78年に第264代教皇に選出された。400年ぶりの非イタリア人で最年少の教皇となった。「行動する教皇」といわれ、私もかつてストラスブールで教皇を讃えて踊り狂う若者を目撃した。世界を回り、カトリックの教義解釈の矛盾点を果敢に指摘して、教王庁の

狭い門を大いに開いた。

5日目の午前に、岩塩の採掘坑が在るヴィエリチカへ行く。10年前の愛知万博のポーランド館に、この岩塩坑の一部の複製があり、その大きさに驚いた。坑道の深さ地下330m、全長300km以上。地下宮殿のような美しさあり。昔、岩塩は食用より肉の防腐剤として重用された。

さて、現在のポーランド経済はどうか。GDPは2004年のEU加盟以来、2倍という急成長だ。今もオフィスビルの建築ラッシュ、昨年末に高速鉄道開業など好景気。ワルシャワから300km南東の航空関連百社余りの工業団地が、部品供給基地としてEUの昨年まで800億ユーロ（11兆円）の後押しで完成した。この国への進出企業は、EU加盟以来22社が125社と6倍に達している。名古屋中法人会会長の岡谷鋼機さんも、最近この地に立派な工場を完成させたのは喜ばしい。過去に辛酸をなめたが、清々しく美しい平和国家になったこの国の未来は地政的に、宗教、言葉の孤立性を克服してドイツ・ロシアとうまくつき合えば洋々。欧州では珍しく、アルプス山麓諸国を除けば、水道水が飲める国である。しかし、ペットボトルは必要である。

食物は平均的だが、クラクフの「WI ERZYNEK」でのポーランド風ギョーザが一番美味かった。

（2015年4月10日記）（了）



キュリー夫人博物館パリの研究室復元



ヴィエリチカ岩塩坑

新しいお仲間です

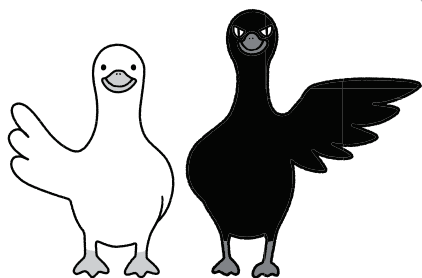
※平成27年9月30日までの入会分（敬称略）

支部名	会 社 名	代表者名	住 所	営業種別
名城	(有)じろうや	渡 邊 裕次郎	中区丸の内3-21-21 丸の内東桜ビル1F	飲食業
名城	(株)クリアエージェンシー	田 中 康 幸	東区泉1-18-3 泉スライトリービル703	保険代理店
御園	(一社)日本ブラジアン・ホリテック協会	吉 井 美喜子	中区丸の内1-9-24 寺島ビル2F	職業訓練
栄西	(株)Over REVO	柴 田 智 志	中区栄1-13-4 みその大林ビル10F	IT業務システム構築業
栄西	(株)ラン	野 村 知 範	中区栄1-22-16 ミナミ栄ビル602号	警備業
老松	ジェイアイシーセントラル(株)	佐 野 利 一	中区栄5-28-19 アルティメイトタワー栄Vビル9F	保険代理店
大須	(株)春日	中 川 正 一	中区栄3-19-3	不動産・飲食
橘	(同)よしみふおれすと	森 廣 芳 美	中区富士見町12-34 富士見ビル1F	不動産
橘	(株)カギヤ美装	鍵 谷 日出夫	中区上前津1-15-24	室内装飾及びビルメンテナンス
橘	(株)トーメカ	秋 田 益 丈	中区上前津2-6-26 パルスII上前津106号	機械器具設置工事業
平和	フルハシEPO(株)	山 口 直 彦	中区金山1-14-18	木質バイオマス

法人会会員企業にお勤めの皆様は、お一人からでも集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

★★★★★
No.1

アフラックは
がん保険・医療保険
契約件数 No.1
平成26年版「インシュアランス生命保険統計」

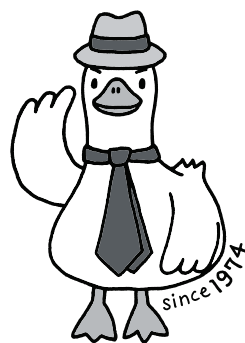


がんをきむ

病気や
ケガの
備えに

— 法人会 —

ちゃんと応える
医療保険
EVER



— 法人会 —

心配な
「がん」の
備えに

新生きるための
がん保険 7 Days

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。

〈引受保険会社〉

Aflac アフラック
(アメリカンファミリー生命保険会社)

アフラック愛知総合支社

〒451-6029 愛知県名古屋市西区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー29階

法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

AF法推-2015-0023-1509032 8月26日

役員会

第4回理事懇談会

▶ 8月4日(火) 16:00

☑東京第一ホテル錦

議事

会員増強運動推進の件

福利厚生制度推進状況について

報告事項

支部事業の計画・実施状況について

名古屋中税務署の人事異動について

出席者：62名

正副会長会

▶ 7月2日(木)

☑事務局会議室

委員会・部会等担当について

委員会委員長・委員の選定について

議事録署名人・監事の選定について

会員増強運動へのご協力をお願いについて

出席者：11名

研修会

税務研修会

(名古屋中・千種・昭和合同開催)

▶ 6月10日(水)・11日(木)・12日(金)

☑昭和ビル9Fホール

「平成27年度税制改正の実務ポイント」

講師 税理士法人 名南経営

吉田理事長ほか

参加者：会員393名・一般60名

全体453名

税務研修会

▶ 6月18日(木)

☑中区役所地下ホール

「マイナンバー制度の概要と企業に

求められる対応」

講師 内閣官房 社会保障改革担当室

参事官補佐 浅岡 孝充氏

参加者：会員356名・一般110名

全体466名

第15回パソコン活用セミナー

▶ 8月26日(水)・27日(木)・28日(金)・9月

1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)

9:30～16:30

☑昭和ビル9Fホール

参加者：延41名

第20回やさしい法人税セミナー (名古屋中・千種・昭和合同開催)

▶ 9月2日(水)・9日(水)・14日(火)・

24日(木)・10月1日(木)・7日(水)

13:30～16:15

☑昭和ビル9Fホール

講師 税理士 元熱田税務署長

赤堀 聰氏

参加者：延396名

委員会

第7回・広報委員会

▶ 7月13日(月) 10:30

☑事務局会議室

参加者：16名

「法人会だより」取材

▶ 8月6日(木)

「お時間拝借」

川村屋 戸松 慎吉氏・戸松 滋夫氏

参加者：6名

▶ 8月7日(金)

「職人の技」

木桶の栗田 栗田 茂徳氏

参加者：6名

▶ 8月21日(金)

「署長インタビュー」

名古屋中税務署長 辰巳 安治氏

参加者：6名

▶ 9月2日(水)

「この人」

公益財団法人

名古屋フィルハーモニー交響楽団

音楽監督 小泉 和裕氏

参加者：6名

第4回厚生委員会・

福利厚生制度推進連絡協議

▶ 8月26日(水) 16:30

議事

☑喜多八

福利厚生事業の推進状況の件

福利厚生制度の利用状況の件

会員増強運動推進の件

参加者：17名

第3回 支部長・組織委員会 合同会議

▶ 9月4日(金) 16:00

☑木曽路錦店

議事

福利厚生事業推進状況について

会員増強運動推進について

分科会

会員増強運動・福利厚生制度推進に

対する取組方法

参加者：支部長・組織委員36名

保険会社推進員12名

雇用トラブルセミナー

▶ 6月26日(金)

☑昭和ビル9Fホール

～すぐに役立つ雇用トラブル対策の

ポイント～

講師 特定社会保険労務士

安中 繁さん

参加者：会員39名・一般10名

講演会

第4回通常総会記念講演会

▶ 5月26日(火)

☑名古屋東急ホテル「ヴェルサイユの間」

講師 歴史経済小説作家

洪井 真帆 氏

演題「尾張藩主 徳川宗春のどえりゃあ派手な経済運営」

～吉宗の中央改革と宗春の地域活性化～

参加者：950名(会員・一般)

景気討論会

▶ 7月22日(水) 13:30

☑ヒルトン名古屋「金扇の間」

日本経済新聞社・日本経済研究センター主催

名古屋中法人会後援

講師

新美 篤志氏

中部経済同友会代表幹事

梅森 徹氏

日本銀行名古屋支店長

木下 祐子氏

国際通貨基金アジア太平洋地域事務所次長

齋藤 潤氏

日本経済研究センター研究顧問

司会

菅野 幹雄氏

日本経済新聞社 東京本社編集局次長兼経済部長

参加者：全体364名(当会108名)

市内9法人会合同講演会

▶ 9月1日(火) 13:00

☑日本特殊陶業文化会館

講師 第一生命経済研究所経済調査部

主席エコノミスト 永濱 利廣氏

演題「どうなる?2016年の日本経済の見通し」

～現状はどうか。リスクをどう読むか～

参加者：全体599名(当会128名)

支部役員会

議事(共通)

会員増強運動推進の件

福利厚生制度推進の件

福利厚生制度の利用状況の件

報告事項

支部事業の実施・計画について

名古屋中税務署人事異動について

新栄支部役員会

▶ 9月7日(月)

☑事務局会議室

出席者：13名

正木支部役員会

▶ 9月9日(水)

☑かに本家

出席者：13名

御園支部役員会

▶ 9月11日(金)

☑事務局会議室

出席者：21名

栄西支部役員会

▶ 9月14日(月)

☑名古屋観光ホテル

出席者：24名

大須支部役員会

▶ 9月15日(火)

☑ローズコートホテル

出席者：19名

栄東支部役員会

▶ 9月16日(水)

☑蔦茂

出席者：24名

松原支部役員会

▶ 9月17日(木)

☑事務局会議室

出席者：17名

錦三丁目支部役員会

▶ 9月25日(金)

☑囲み屋

出席者：16名

平和支部役員会

▶ 9月28日(月)

☑事務局会議室

出席者：17名

千早役員会

▶ 9月30日(水)

☑木曽路瓦町店

出席者：13名

橘支部役員会

▶ 10月1日(木)

☑ローズコートホテル比翼

出席者：18名

老松役員会

▶ 10月2日(金)

☑木曽路瓦町店

出席者：17名

名城支部役員会

▶ 10月7日(水)

☑事務局会議室

出席者：15名

支部事業

栄東支部・地域社会貢献事業

▶ 5月10日(日)

☑料亭・蔦茂

第9回栄ミナミ音楽祭&

パートナーシップinつたも2015

「平安桜&吉川MANAとともに」

平安桜 オカリナ 水原 和希氏

三味線 小林 孝弘 氏

ギター弾き語り 吉川 MANA氏

参加者：44名

東部三支部合同事業

(新栄・老松・千早)

▶ 7月7日(火)

☑若宮の杜 迎賓館

「中日新聞社・愛知県警の見学」

～新聞ができるまで&安心・安全に向けて～

講師 中日新聞社 広報局

世古口 雄一朗氏

愛知県警察本部 総務部長

警視長 伊藤 敏男氏

広報課長 警視 岸本 一也氏

参加者：35名

(会員33名・一般2名)

経営経済講演会

四支部合同（正木・平和・松原・橘）

▶ 9月18日(金)

図ANAクラウンプラザグランコート名古屋

講師 ソフトバンク顧問 嶋 聡氏

演題「大風呂敷経営 進化論！」

～松下幸之助から孫正義へ～

参加者：139名（会員96名・一般43名）

錦三丁目・御園支部共同参加
地域社会貢献事業

▶ 8月22日(土)、23日(日) 17:00

図広小路通り・朝日神社

第64回広小路夏まつり

「昇龍みこし・みこしクイーン2015」

～地域と企業をサポートする法人会～

参加者：140名 人出20万人

合同周年記念事業

青年部会創立三十五周年
経営研究会創立三十周年

▶ 8月21日(金) 18:00

図栄小公園

NAKAビアフェス

～栄の真ん中で一夜限りのビアガーデン～

参加者：800名

青年部会

役員会

第1回・役員会

▶ 4月15日(水)

図名古屋クレストンホテル

出席者：45名

第2回・役員会

▶ 4月23日(水)

図名古屋クレストンホテル

出席者：40名

第3回・役員会

▶ 7月2日(木)

図名古屋クレストンホテル

出席者：34名

第4回・役員会

▶ 9月3日(木)

図名古屋クレストンホテル

出席者：37名

委員会事業

税務研修委員会

▶ 6月4日(木)

図愛知芸術文化センター12F

アートスペースA

パネルディスカッション

第1部 ～知って得る税務情報！

「平成27年度税制改正について」～

法人第一統括官 辻川 雅章氏

資産審理専門官 石田 一弘氏

第2部「マイナンバーについて」

パネラー

名古屋中税務署

法人第一統括官 辻川 雅章氏

法人第四統括官 土肥 功氏

青年部会 税務委員長 村井 賢介氏

コーディネーター

フリーアナウンサー 中條 友莉氏

参加者：154名

(会員142名・一般12名)

第一委員会

▶ 8月27日(木)

図スポーツ名古屋

青年部会ボウリング大会

～会員相互並びに税務署の

皆さんとの交流を目的とする～

参加者：47名（会員32名・税務署15名）

第二委員会

▶ 9月15日(火)

図名古屋クレストンホテル

「4年に一度の！？中ほりンピック」

～知力・体力・時の運～

参加者：28名（会員25名・一般3名）

女性部会

理事会

第1回理事会

▶ 4月21日(火)

図名古屋東急ホテル

出席者：21名

第2回理事会

▶ 5月14日(木)

図事務局会議室

出席者：22名

第3回理事会

▶ 7月9日(木)

図事務局会議室

出席者：21名

新緑女性講座

▶ 6月16日(火)

図カーザデッラマンテ

講師 名古屋中税務署 法人課税第一統括官

辻川 雅章氏

演題「マイナンバー制度について」

「お礼のお話し」

出席者：35名

社会貢献事業 音楽鑑賞会

▶ 9月23日(火)

図中電ホール

《第2回・なごやヤングジャズ フェスティバル》

～次世代につなげる幹を育てよう～

演奏 フリーヒルズジャズオーケストラ

ゲスト 吉野 ミユキ氏

参加者：372名

(会員23名・一般349名)

経営研究会

第1回研修会

▶ 9月10日(木)

図名古屋クレストンホテル

健康管理講演会

「聞いてみよう！加齢からくる病気の話」

～年のせいって片付けていませんか～

講師 わきたクリニック院長

脇田 利明氏

参加者：81名（会員64名・一般17名）

一般社団法人 愛知県法人会連合会

第3回通常総会

▶ 6月23日(火)

図名鉄ニューグランドホテル

全法連功労者表彰

小川 音三 今井 康幸

愛知県法人会連合会会長感謝状

飯田 洋吾（副会長 勤続30年）

愛知県法人会連合会会長表彰

瀧 昌之 服部 信一郎 天野 清美

楠 吉史 山口 忍 三治 和代

古市 晴比彦 佐々辺 明郎

加藤 育美 前田 利信 各位

愛知県法人会連合会会長表彰状(研修活動)

「一般研修参加率150%以上」

「一般研修参加率5年連続135%超」

「税法税務研修参加率80%以上」

出席者：20名

青年部会連絡協議会・情報交換会

▶ 10月5日(月)

図キャスルプラザホテル

記念講演会

講師 NHK名古屋放送局

報道部長 竹添 賢一氏

演題「愛知県の魅力と将来性」

出席者：4名

名古屋中税務連絡協議会

第1回・定例会（総会）

▶ 6月3日(水) 13:30

図名古屋中税務署会議室

出席者：3名

第2回・定例会

▶ 9月29日(火) 14:30

図名古屋中税務署会議室

出席者：2名

第1回「税務なか」編集委員会

▶ 8月3日(月) 13:30

図名古屋中税務署会議室

出席者：3名

第1回「暮らしの中の税金展」
実行委員会

▶ 8月3日(月) 14:30

図名古屋中税務署会議室

出席者：2名

第1回「れんらくぶくろ」事業委員会

～税の役割や意義を児童や保護者に伝える～

▶ 8月3日(月) 14:30

図名古屋中税務署会議室

出席者：1名

「れんらくぶくろコンテスト」

第一次審査・作品選考会

～税の役割や意義を児童や保護者に伝える～

▶ 9月11日(金) 11:00

図あいち造形デザイン専門学校

出席者：1名

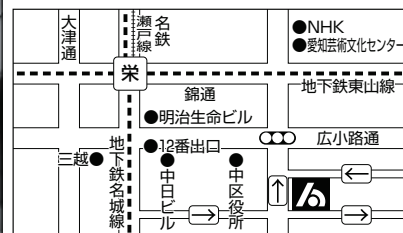
「れんらくぶくろコンテスト」

第二次審査・作品選考会・公開プレゼン

▶ 9月25日(金) 9:30

図あいち造形デザイン専門学校

出席者：1名



公益社団法人 名古屋中法人会事務局 昭和ビル3階



公益社団法人 名古屋中法人会



中法人会だより「なか」2015秋号 VOL.159

http://www.meinaka-hojinkai.or.jp
e-mail naka1@meinaka-hojinkai.or.jp

■発行人／広報委員長 森田 文二



法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を



名古屋支社/名古屋市中村区名駅4-23-13
TEL 052-541-3151



AIU保険会社

名古屋支店/愛知県名古屋市中区錦2-4-15
(ORE 錦二丁目ビル11F) TEL 052-857-2020